

奈井江町民プール
指定管理者候補者の選定経過について

年月日	事 項
H23. 11. 1	指定管理者の公募開始 ・ 事業者説明会（役場大会議室） ・ 募集要項の配布（役場 町ホームページ）
H23. 11. 21	公募締切日 〔応募団体〕 特定非営利活動法人 日本一直線道まちづくり研究会
H23. 11. 24	奈井江町公の施設に係る指定管理者選定委員会（以下「選定委員会」） ・ 審査の視点の確認 ・ 申込資格の確認について ・ 各団体の提案内容について ・ 聴き取り調査の内容について
H23. 11. 25	選定委員会 ・ 聴き取り調査 〔聴き取り調査の内容〕 ・ 応募団体から計画の内容及び意気込みのPR ・ 質疑応答 ・ 利用増を図るための取り組みについて ・ 経費の節減の方策について ・ 利用料金の考え方について ・ その他 （提案内容は別紙に整理） ・ 候補者の決定 町民プールの指定管理者として適当であり、候補者として選定する。

別紙2 【町民プール】申込団体の提案(管理運営の考え方)

様式3-1 (管理業務の計画書)

1 施設の管理に関する基本方針

魅力ある施設のために	(基本方針) 1. 町民プールは、奈井江町の設置条例に定められた開館時間を原則にして、多くの利用者から「良かった。また来たいな。」と感じてくれるように、利用者ニーズに沿った開館時間や供用期間を柔軟に設定することで、利便性の高い施設の管理運営をめざす。 2. 少子高齢化が益々進む中、奈井江町教育委員会の指導はもとより、砂川水泳協会との連携を図りながら、水泳愛好者の輪を広げていく企画力を養い、室内プールの楽しさ、効用などを発信できる魅力的な施設運営に努めていく。 3. 日頃から、施設の整備状況を把握し、利用者の安心・安全が確保されるよう、受付に常時1名、室内の監視員を配置するとともに、天災も含めた事故などに際し、迅速・適切な救命、誘導、避難がなされるようリスク管理の徹底を図っていく。 (実践メニュー) 詳細は、別紙参照願います。 A 教室 ①こども水泳教室 ②幼児水泳教室 ③水中ウォーキング教室 ④大人水泳教室 B 水泳大会 ⑥一直線道水泳大会
住民の意見反映	1. 利用者である住民から、体育施設の利便性に関する意見を持っているかを把握するため、帰館の際、〇×式のシンプルな応答アンケートに協力を願い、真摯な対応を検討していく。 2. 施設職員スタッフの研修を定期的実施するとともに、住民の些細な質問、不満も軽視せず、開館、閉館時のミーティングの場で報告検討していく。 3. 日頃から体育施設の整理、整頓、清掃に励んで、健康器具類からの事故防止に取り組み、住民の利用しやすい環境整備に努めていく。

事業の広報	1. 奈井江町や団体のホームページや「広報ないえ」に、水泳の関連情報等を掲載したり、独自にチラシを作成、関係先に配布する。 2. 所属会員の所属する各事業所のネットワークを活用し、水泳の楽しさ、体力保持などPRに努めていく。 3. 「町民プールなえっこ」内での掲示に際しても、継続的なリピートが期待できるよう、水泳関連のパンフ類の配布に努めていく。
その他	1. 受付に常時1名、プール室内の監視員は、安全を確保することに十分な人員を配置し、安心して利用できる施設運営を行う。 2. 周辺地域にプールが減少しており、高齢者の水中ウォーキングや子供水泳教室などを安く指導が受けられるように、NPO 会員等の指導が必要である。 3. 常勤の他にパート雇用を活用し、地元採用を優先して、地域雇用に寄与する。 4. 委託業者の選考は、毎年度行い、定められた点検業務の範囲内で、業者を選定する。また、同じ業務内容であれば、町内業者とし、経費節減を図る。 5. その他上記に付随する事業の実施にあたり、体育連盟、スポーツ少年団、各団体及び奈井江町と連携を図って行う。

※ この用紙に限らず別紙を添付することも可能です。

(実践メニュー)

A 水泳教室

①こども水泳教室

- ・近隣市町村の小学生を対象にして、シーズン中は、週5回実施する。
- ・4クラス（初心者、初級、中級、上級）に編成して、各クラスとの「泳ぐ」ことを目的として、各レベルに応じ、懇切な指導を行う。
- ・受講料は、4回2,000円

②幼児水泳教室

- ・近隣市町村の5～6歳児を対象にして、シーズン中は、週3回実施する。
- ・水遊び、又はビート板などの使用を通じて、「水に対する恐怖心」を取り除き、水に親しむうちに、泳げる楽しさを教える。
- ・受講料は、4回2,000円

③水中ウォーキング教室

- ・近隣市町村の大人を対象にして、シーズン中は、週1回実施する。
- ・浮力、抵抗、水圧、水流、水温など水の特性を利用して、日頃の運動不足を解消しながら、心肺機能を高めるなど体力保持に努める。
- ・受講料は、4回2,000円

④大人水泳教室

- ・近隣市町村の大人を対象にして、シーズン中は、週1～2回実施する。
- ・運動不足の解消や体力づくり、減量へのチャレンジ、水泳仲間の輪とともに、水泳の技能向上を目指す。
- ・受講料は、4回2,000円

B 水泳大会

⑥一直線道水泳大会

- ・小学生を対象として、水泳大会を実施する。
- ・低学年向けのビート板（25m）を利用した競技はじめ、自由型（25m、50m）、背泳ぎ（25m、50m）、平泳ぎ（25m、50m）、バタフライ（25m、50m）の競泳9種目を実施する。
- ・上記水泳教室の練習成果を確かめる機会を設ける。

【町民プール】提案費用の比較表

〔収入〕

(千円)

項目	町	NPO一直線道
		H24～H28
維持管理業務		
町管理費用	13,204	13,087
利用料金	1,300	1,500
その他	30	41
維持管理業務の収入合計	14,534	14,628
自主事業の収入		1,860
収入合計	14,534	16,488

〔支出〕

維持管理業務の支出	14,534	14,628
自主事業の支出		1,860
支出合計	14,534	16,488